- ・追加・変更箇所は赤文字で表記。改訂日付は最新のみを記載。
- ・このメモから、ご自身の必要箇所を楽譜に転記するなど有効活用して下さい。

初版 2025/02/04 改訂 2025/mm/dd

## 【Shenandoah】変更と注意事項

## <曲を通じて>

## 演奏方針:

- ・指揮は、間奏までは1音1音振る。間奏は、3拍子で振る。ピアニカはそれに合わせて演奏する。
- ・ソロ、コーラスとも縦のリズムがそろっていることが重要。自由なテンポ・リズムでは曲がバラバラになる。
- ・全パート:パート間で協調し、パイプオルガンのような和音を奏でるよう一音一音を響かせる。

## <個別事項>

- ・31 小節 T2B1B2 ダラーッと下がるのではなく、下がった音もきちんとだす (押さず柔らかく) 。
- ・33 小節 全パート 倍の長さとする (譜面上には指示されていないが変更する)・。

•